

## 未来に届けたい「余市町の魅力」発表会 12月25日

3年生が、これまで総合的な学習の時間に取り組んできた「未来に届けたい余市町の魅力」をテーマに、プレゼンテーション発表会を実施しました。当日は各クラスから選ばれた代表生徒12名が、9年間の学びを生かし、調べたデータや体験、講話の内容などを根拠に、余市町の魅力について発表しました。発表は、「私が伝えたい魅力」「その理由と根拠」「誰に伝えたいか」「未来に届けるために私たちにできること」という構成で行われ、それぞれの視点から余市町への思いや願いが語られました。審査員には、地域おこし協力隊員、余市水産博物館の学芸員、PTA会長、町内で農業を営んでいる外国人の方など、多様な立場の皆様にご参加いただき、温かくも的確な講評をいただきました。発表後、生徒たちは「10年後、どんな余市町であってほしいか」という問いに向き合い、願いを込めた手紙を未来の自分宛てに書きました。9年間の学びの集大成として、地域を見つめ直し、自分の言葉で語る貴重な経験となりました。本発表会の実施にあたり、ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。



【審査員講評より（主な内容）】伝える姿勢、実態を考えた現実的な提案（住民ならではの発表）。説得力がある。これぞまさにプレゼン。どうして観光が必要なのか、経済的な利益からお金を落とすともらえる取組と景色を組み合わせるような提案を期待したい。

どの発表者も熱い思いをこめ、まるでスティーブ・ジョブズを彷彿とさせる身振り、手振りを交えながらの堂々としたプレゼンテーションを行っていました。内容は余市の特産物「りんご」や「ウイスキー」に関するもの、地理的な視点からの魅力を捉えたものなど多岐にわたりました。

## 3学期始業式 1月15日

1月15日（木）、3学期の始業式を行いました。冬休みを終えた生徒たちの表情は明るく、新しい学期への期待と意欲が感じられました。式では、各学年の代表生徒が冬休みの振り返りと3学期の決意を述べてくれました。1年生の代表は、冬休みに家族で新しいペットを迎えたことを報告してくれました。ペットショップの店員さんが、動物一匹一匹の性格や飼い方を丁寧に教えてくださった姿に感銘を受け、「将来は動物に関わる仕事がしたい」という新たな夢を語ってくれました。2年生、3年生の代表生徒も、それぞれの経験や学びをしっかりとした言葉で語ってくれました。冬休みという短い期間の中で、生徒が貴重な出会いと気づきを得たことを、大変嬉しく思います。一人ひとりが自分の言葉で語る姿に、この一年間の成長を感じずにはいられませんでした。3学期は一年の締めくくりであり、次の学年への準備期間でもあります。生徒たちには、一日一日を大切に過ごし、自分自身の成長を実感できる学期にしてほしいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いたします。



## こころの授業

先月、笹山養護教諭による「こころ」の授業を各学年で実施しました。1年生は「他者との適切な関わり」、2年生は「自己を見つめ自分に優しくする」、3年生では「ストレスの対処」について学習しました。



## 除雪作業時の乗用車進入制限について

通常、生徒の登校前には校門から玄関前までの除雪を完了しておりますが、降雪状況によっては、登校時間帯に除雪機を使用して作業を行う場合があります。その際は、**事故防止および児童生徒の安全確保のため、校門から玄関付近への乗用車の進入を制限させていただきますので、あらかじめご了承ください。**保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ストレスの対処について学んだ3年生